# 巻頭言

## 北海道大野記念病院<br>ANNUAL REPORT 2018 発刊にあたって

**病院長　大川　洋平**

平素より北海道大野記念病院にご支援、ご鞭撻を賜りまして、誠にありがとうございます。北海道大野記念病院 ANNUAL REPORT 2018発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

2016年10月15日に開院した当院も早いもので、今年で3年目となります。昨年の2018年9月には北海道胆振東部地震があり、その地震とさらに大規模停電による被害は甚大なものでした。当院でも自家発電装置の起動と共に、救急医療に対応をしましたが、日頃の災害に対する準備と対策が重要であると痛感致しました。この地震により開始が遅れましたが同年11月から陽子線治療を始めました。今後のがん治療の新しい手段として期待されております。

また、心臓血管外科では北海道初の da Vinci Xi を用いたロボット支援下心臓手術を開始しました。今後も更なる低侵襲手術の提供を行っていく所存です。

人口の高齢化が進む中、安全で安心な質の高い医療を提供し、理念にある、患者様が安心してかかれる、患者様を安心して預けられる病院を目指してまいります。また、地域から期待され担うべき役割、医療機能を発揮し、かつ、地域との連携を積極的に取り組み、地域から信頼される病院を目指していきます。

今回の ANNUAL REPORT 2018 発刊を持って、北海道大野記念病院の医療機能をご理解賜り、これからの当院のあるべき姿を感じて頂ければ幸いです。

今後とも皆様のご指導と御支援を賜りますようお願い申し上げます。